

8 授業料・入学料

授業料、入学料、その他の大学が徴収する費用に関すること

■検定料・入学料・授業料

平成26年5月1日現在
As of May 1, 2014

	授業料	入学料	検定料
学部 Faculty	年額 535,800 円	282,000 円	17,000 円
大学院 Graduate Schools	年額 535,800 円	282,000 円	30,000 円

■学生寮、下宿等の費用

平成26年5月1日現在
As of May 1, 2014

○学生寮

寮費（部屋代）月額 4,300 円 ※光熱水料別途必要

○国際交流会館（留学生寮）

宿舍費：月額 9,500 円
〔賃料 5,900 円＋共益費 3,600 円（水道料含む）〕

○下宿・アパート

市街地及び大学周辺のアパート等の標準的な間取りは洋室・キッチンでバス・トイレ・給湯シャワーは標準設備。
大学周辺の平均的な家賃は 35,000 円程度。 ※契約時に保証金等が必要

9 学生の修学及び生活支援

大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

■授業料免除

経済的な理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀な学生に対し授業料を免除することにより修学を容易にする制度です。

■平成25年度 授業料免除及び奨学金貸与実績

授業料免除者(前期・後期の延べ人数)	1,224 人
奨学金貸与者(平成26年1月時点での第一種・第二種の延べ人数)	1,927 人

■奨学金

奨学金は、以下の日本学生支援機構の奨学金、地方公共団体等の奨学金、和歌山大学家計急変奨学金に区分されます。

○日本学生支援機構の奨学金

経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学資として奨学金を日本学生支援機構が貸与する制度です。奨学金には、第一種（無利子）と第二種（有利子）があり、本人の申請に基づき、本学が家計や学力等の申込基準を満たしている者の中から選考の上、同機構へ推薦し、採用者が決定されます。なお、申込基準を満たしていても、予算の都合で採用されない場合があります。

このほか、家計急変等で緊急に奨学金の貸与を希望する場合にも、申請の上、奨学金の貸与が受けられる制度があります。

○地方公共団体等の奨学金

地方公共団体や各種企業団体などが扱っている育英奨学金制度です。本学に直接募集のないものもありますので、各団体、出身の都道府県等に直接、問い合わせるようにしてください。

○和歌山大学家計急変奨学金

学資負担者の失職、死亡等により家計が急変し、経済的理由により修学の継続が困難となった者でかつ他の経済的支援を受けられない者、および地震や風水害等の被害を受けたことにより、家計が急変した者等を対象に、本学が奨学金を貸与する制度です。奨学金は、一時金（無利子・貸与制で10万円、20万円、30万円の中から申請者が選択）とし、本人の申請に基づき、本学で選考のうえ、決定します。

■教育サポートシステム(LiveCampus)

大学生活において必要な情報を管理している web システムのことです。インターネットが利用できる学内・学外のコンピューターを使って、時間割の確認、履修登録・修正、成績の閲覧、休講や教室変更の確認、学生呼出しの確認、スケジュールの管理などができます。

■キャリア教育・就職支援体制

学生満足度の向上を目標に掲げる和歌山大学では、学生が希望の進路を実現できるように充実した就職サポート体制を整えております。

キャリアセンターは、全学の学生を対象にしたキャリア支援事業や、求人情報「求人 NAVI」サイト管理、学内での「合同企業説明会」の開催、インターンシップなどの計画・実施、海外からの留学生向けの就職での相談や情報提供をする本部のほか、各学部でも学生一人ひとりのニーズにあわせた相談等を行っております。（詳しくは32ページに記載）

■障がい学生支援

障がいがあるなどの理由により、修学上様々な悩みや相談ごとをかかえる学生への支援を行うため、障がい学生支援室を設置しています。

■各種支援窓口

支援分類	窓 口	対応時間 (土・日・祝日・年末年始を除く)
学生生活支援	学生なんでも相談室 (学生センター)	平日の9:00～17:15
修学相談	各学部教務係	平日の9:00～17:00
就職支援	キャリアセンター	平日の10:00～17:00
留学生支援	国際教育研究センター (IER)	平日の9:00～17:00
学生の心身の健康管理支援	保健センター	平日の9:00～17:00
ハラスメント相談窓口	各学部・事務局の担当教職員 (※詳しくは和歌山大学 HP を参照下さい)	平日の9:00～16:30
障がい学生支援	障がい学生支援室	平日の9:00～17:00